



スポーツイノベーション開発研究センター

平成 29 年 4 月 1 日 発足

AD（アスレチックデパートメント）の構築を目指して

スポーツイノベーション開発研究センターは、アスレチックデパートメントの筑波大学における設置・推進を目指し、そのために必要な開発研究を行います。ミッションを達成するために、アスレチックデパートメントの理念を設定すること、アスレチックディレクターとスポーツアドミニストレーター役割と仕事内容を明確にすること、そして、これまで日本では馴染みがなかったこれらの人材を育成する必要があります。

また、地域社会と大学との関係を深めるための議論もしなければなりません。並行して、他の大学と連携しながら日本版 NCAA 創設のための準備を進めていきます。

これらはすべて、学生への支援の充実、地域社会との連携の深まり、そして大学の価値の向上へと繋がっていくものです。



高木 英樹 センター長

AD: アスレチックデパートメントとは…

大学学長の下にスポーツアドミニストレーターを配置し、会計、マーケティング、広報、施設、学生支援など、運動部運営に関わる全般についてマネジメントを担当する部署。

センターのミッション

- 研究** AD 設立の成果や改善点を研究し、日本の大学スポーツを先導する。
- 人材育成** 世界に通用するスポーツアドミニストレーターを育成する。
- 企業連携** 同じ理念を持つ企業と連携し、スポーツ産業に関する改革を推進する。
- 国際交流** アメリカの大学との共同研究や教育を通して、学生へ様々な教育研究の機会を提供する。

